

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2010-5074(P2010-5074A)

【公開日】平成22年1月14日(2010.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-002

【出願番号】特願2008-167062(P2008-167062)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月13日(2011.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の被検者の被検眼を複数回撮影する第 1 の検査における撮影間隔と、第 2 の被検者の被検眼の複数回撮影する第 2 の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第 1 及び第 2 の検査における撮影間隔に基づいて該第 1 の検査における複数回撮影の合間に該第 2 の検査における複数回撮影のうち少なくとも 1 回の撮影を行うタイミングを調整する調整手段と、

を有することを特徴とする医療用撮影装置。

【請求項 2】

前記第 1 及び第 2 の検査における撮影間隔に基づいて該第 1 及び第 2 の検査における該複数回撮影の第 1 及び第 2 の準備時間を設定する準備時間設定手段を有し、

前記調整手段は、前記第 1 及び第 2 の準備時間が重複しないように前記第 1 の検査中に前記第 2 の検査を行うタイミングを調整することを特徴とする請求項 1 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 3】

前記準備時間は、前記撮影タイミングに基づいて設定される前記少なくとも 1 回の撮影前の準備から該撮影後の準備までの時間であることを特徴とする請求項 2 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 4】

前記準備時間設定手段は、前記被検眼を撮影する撮影モードに応じて前記準備時間を設定することを特徴とする請求項 2 あるいは 3 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 5】

前記準備時間設定手段は、前記複数の被検者それぞれの年齢に応じて前記準備時間を設定することを特徴とする請求項 2 あるいは 3 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 6】

前記調整手段は、実行中の前記第 1 の検査の前記準備時間に対して、新たに実行する前記第 2 の検査の前記準備時間が重複しないように、該第 2 の検査の開始タイミングを調整することを特徴とする請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の医療用撮影装置。

【請求項 7】

実行中の前記第 1 の検査に対して、新たに実行する前記第 2 の検査を割り込ませる場合に、前記準備時間同士が重複するか否かを判断する判断手段を有することを特徴とする請求項 2 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の医療用撮影装置。

【請求項 8】

予約済の検査と該検査に対応する前記判断手段による判断結果を表示手段の予約済検査画面に表示させる表示制御手段を有することを特徴とする請求項 7 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 9】

前記準備時間は、実行中の前記第 1 の検査に対して、新たに実行する前記第 2 の検査を割り込ませる場合に、前記第 1 の被検者と前記第 2 の被検者との入れ替え作業に必要な時間であることを特徴とする請求項 2 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の医療用撮影装置。

【請求項 10】

前記検査は、前記被検眼の蛍光撮影であり、

前記撮影間隔設定手段は、前記蛍光撮影の経過時間に応じて設定されることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の医療用撮影装置。

【請求項 11】

第 1 の被検者の被検眼を複数回撮影する第 1 の検査における撮影間隔と、第 2 の被検者の被検眼の複数回撮影する第 2 の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第 1 及び第 2 の検査における撮影間隔に基づいて該第 1 及び第 2 の検査における該複数回撮影の第 1 及び第 2 の準備時間を設定する準備時間設定手段を有し、

前記第 1 及び第 2 の準備時間が重複するか否かを判断する判断手段と、
を有することを特徴とする医療用撮影装置。

【請求項 12】

実行中の前記第 1 の検査に対して、新たに実行する前記第 2 の検査を現時点で割り込ませる場合に、前記判断手段は前記準備時間同士が重複するか否かを判断することを特徴とする請求項 11 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 13】

予約済の検査と該検査に対応する前記判断手段による判断結果を表示手段の予約済検査画面に表示させる表示制御手段を有することを特徴とする請求項 12 に記載の医療用撮影装置。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載の医療用撮影装置の各機能をコンピュータで実行するためのプログラム。

【請求項 15】

第 1 の被検者の被検眼を複数回撮影する第 1 の検査における撮影間隔と、第 2 の被検者の被検眼の複数回撮影する第 2 の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第 1 及び第 2 の検査における撮影間隔に基づいて該第 1 の検査における複数回撮影の合間に該第 2 の検査における複数回撮影のうち少なくとも 1 回の撮影を行うタイミングを調整する調整手段と、
を有することを特徴とする医療用システム。